

白川・イタリアオルガン音楽アカデミー

International Music Festival Mino Shirakawa

The 36th Shirakawa Italian Organ Music Academy



主催 岐阜県白川町／イタリア・ピストイア市
協力 ジュゼッペ・ゲラルデスキ国際オルガン・アカデミー
後援 イタリア文化会館・大阪・岐阜県・日本オルガン研究会
白川町国際友好協会・美濃白川ライオンズクラブ
期日 2021年10月10日(日)～11月27日(土)
会場 白川町町民会館・オンライン形式
講師

ウンベルト・ピネスキ ボローニャ音楽院名誉教授

金澤 正剛 国際基督教大学名誉教授

浅井 寛子 カトリック麹町聖イグナチオ教会オルガニスト

秀村 知子 オルガニスト

協力

小西 久美子 ピストイア大聖堂オルガニスト

加藤 美智子 聖アンドレア教会オルガニスト

岐阜県美術館

受講料 15,000円(定員25名)

申込み受付期間 2021年9月22日(水)～9月30日(木)

申込先 〒509-1105 岐阜県加茂郡白川町河岐 1645-1

白川・イタリアオルガン音楽アカデミー事務局

Tel: 0574-72-2317 Fax: 0574-72-2503

専用アドレス: kongaku-fes@town.shirakawa.lg.jp

便利なインターネット申し込みをご利用ください。

<https://www.town.shirakawa.lg.jp/event/academy.html>

QRコードから案内ページに移動できます。



※注意事項※

今年度はウィズコロナの時代でも実施できるよう大幅な内容変更を行い、ピネスキ先生とは動画やオンラインでやり取りするなど、新たな取り組みをします。

パソコン・またはタブレット等で zoom が使用できる環境を整えていただきますようお願いいたします。基本的にはスマートフォンまたはタブレットに zoom をインストールしていただければ大丈夫です。パソコンの場合はカメラ等が必要になります。

2021年アカデミーの内容について

●導入講義(ピネスキ教授)

17世紀～18世紀のイタリアオルガン音楽演奏、特にストップの使用法について、文献や古文書・楽譜に書かれた示唆や現存する当時のオルガン仕様から考える

●お話し「ピストイアによろこそ」(金澤教授)

●講義「オルガンの地域的特徴の違いについて」(金澤教授)

●ピストイアの5つの歴史的オルガンを紹介する特別動画

●岐阜県美術館第400回記念レクチャーコンサート

(講義: 金澤教授/演奏: 水野均氏)

◆ピネスキ教授による実技講習(通訳つき)

◆課題曲の演奏動画をピネスキ教授に送り、フィードバックを頂く。全員へのフィードバックを演奏と共に視聴する(11/6・11/7)

◆その後、2回目の演奏動画を作成、一つにまとめてコンサートの代わりにする(11/25～27)

◆浅井講師による実技講習(10/30) ※補講★11/3

「イタリアオルガン音楽と即興演奏」

★開講式(10/10 pm3:00～)と閉講式(11/27 pm4:00～)は

ピストイアと中継で行う

閉講式の後に交流タイムを設ける

●は動画配信

◆は現地・オンライン(場合によっては録画配信)など状況に応じて行う

★はオンライン

☆ Prof. Umberto Pineschi Literature (課題曲)

Claudio Merulo(c.1533-1604)

01 – Undecimo detto quinto tuono.Toccata prima (secondo libro)

02 – La Bovia (from Canzoni d'intavolatura d'organo libro primo)

Girolamo Frescobaldi (1583-1643)

03 – Toccata prima (secondo libro)

04 – Toccata quarta (primo libro)

05 – Capriccio X sopra un soggetto

Michelangelo Rossi (ca. 1601/1602 – 1656)

06 – Toccata seconda

Gaetano Valeri (1760–1822)

Opera prima (1785):

07 – Sonata terza (Principali e Tromboncini)

08 – Sonata quarta (Flauto solo in ottava)

09 – Sonata quinta (Principali e Flauto in duodecima)

MS B.226,8 of the Library of the Cathedral of Pistoia (18th century)

Messa in sesto tuono

10 – Versetti per il Kyrie

11 – Versetti per la Gloria

12 – Versetti per dopo l'Epistola,per il Sanctus,
per l'Agnus Dei e per dopo l'Ite missa est

13 – Toccata per l'Offertorio [I]

14 – Elevazione [II]

15– Pel Post Communio [I]

Gherardo Gherardeschi (1835–1905)

Messa per organo (facile),17 ottobre 1899:

16 – Offertorio

17 – Elevazione

18 – Comunione

★ Hiroko Asai's Workshop

内容：versetti を即興する《トッカータ様式と対位法様式》

資料は事前に配布します。

ピネスキ先生の課題曲を参考として持参ください。

※オンライン開催の場合、各自が楽器を傍において受講すること（ピアノ、チェンバロなどが望ましい）

★ピネスキ教授の実技受講の方法

01～18の課題曲の中から3つまでを選んで優先順位をつけて提出してください。こちらで調整の後、録画していただく曲を講座開始前にお知らせします。

氏名、課題曲の番号、作曲家名と曲名を明記し、指定された方法で送付いただきます（2回）。

オンラインでのアップロードや、SDカード等を送付いただくほか、緊急事態宣言発令中でない限り白川町でも収録が可能ですのでご相談ください。スマートフォンなどのビデオ録画で結構です。

第1回目の録画は可能な限り導入講義で語られたことを踏まえて行ってください。

第1回目の締切は10月25日です。その動画をピネスキ先生に送り、先生からそれぞれにフィードバックをいただきます。11月6～7日に、全員の演奏動画を視聴しながらそのフィードバックを受講生にお伝えします。

受講生はそのコメントを基に、第2回目の演奏録画を作り、送付してください。**第2回目の締切は11月24日です。**

全員の動画をまとめてコンサートの代わりとして配信いたします。

※やむを得ない事情でプログラムを変更する可能性がありますことをご了承ください。